

事務事業評価表

○基礎情報

課名		衛生課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	26,27	健康で衛生的な生活環境を守る 食の安全・安心を確保する	清水 直	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				2 人	15 人	0 人	6 人	2 人	2,305 時間	12.8 時間

29年度までは環境衛生課及び食品衛生課

1 施策指標と実績 (Do)

施策指標名	3次実施計画の 現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			26年度	27年度	28年度	29年度
環境衛生施設の監視率 (28年度までは神奈川県の実務)	44.75%	50.00%	29.00%	51.00%	41.80%	38.00%
狂犬病予防注射の接種率	81.9%	84.9%	82.0%	81.9%	81.4%	81.7%
食中毒の発生件数 (28年度までは神奈川県の実務)	5件	0件	5件	2件	2件	1件
収去検査結果による基準値に対する違反率 (28年度までは神奈川県の実務)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(評価の見方)

- ・ S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ Z 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった
(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績 (平成29年度)

No.	事務事業名 (第3次実施計画)	事務事業の目的・目指すべき成果・効果 何を、誰を どうやって働かさ どのようにか(生ま (対象) け(手段・方法) れる成果・効果)	Plan / Do									総合評価 (Check)			Action	
			事業 性質	従事 者数	会計 区分	H28予算(円) H28決算(円)	H29予算(円) H29決算(円)	事務事業の指標名	H29目標値	H29実績値	評価	取組 時間	見直し検 討可能性	業棚 選定	休・ 廃止	
1	環境衛生関係営業施設等の許可等に関する事業	環境衛生施設について、法令に基づく許可、監視指導等を行うことで施設の衛生措置基準の遵守、衛生環境の向上を図る。	定例 定型	3.38	一般	- ----- -	1,828,000 1,495,034	環境衛生施設の監視率	40%	38%	S	-				
2	医薬品等監視指導事業	薬局や医薬品販売業等の許可及び監視指導等を実施し、医薬品の適正な販売、授与、保管、管理等について指導を行うことにより、手順書に基づいた業務の実施による自主管理の一層の推進を図る。	定例 定型	1.43	一般	- ----- -	259,000 237,062	薬事関係施設の監視率	40%	45%	S	-				
3	狂犬病予防事務事業	狂犬病の発生を予防し、これを撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図ることを目的とする。	定例 定型	2.39	一般	4,718,000 4,716,411	15,583,000 11,847,662	畜犬登録頭数	14,600頭	14,526頭	S	増加				
4	動物愛護管理事業	動物の愛護と適正な飼養について、飼い主の理解と関心を深め、マナー等の啓発を推進して快適な市民の生活環境を保全する。	定例 定型	1.16	一般	1,384,000 1,254,241	4,241,000 3,313,995	犬猫の苦情受付件数	110件	91件	S	増加				
5	野生鳥獣保護管理事業	鳥獣の保護と鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害を防止し、豊かな自然環境の確保及び健全な地域社会の発展に資することを目的とする。	定例 定型	0.79	一般	2,701,000 1,867,417	1,725,000 1,461,361	はこわな貸出件数	60件	71件	S	変動なし				

6	害虫等駆除事務事業	危険害虫(スズメバチ)から市民の安全を確保し、台風等による浸水被害による衛生害虫の発生を防止する。	定例 定型	0.69	一般	2,454,000 1,450,764	1,943,000 1,885,561	スズメバチの巣の撤去、 床下消毒の申出者への 対応	100%	100%	S	変動 なし			
7	食品営業施設に対する許可及び監視指導	食品営業施設に対して、法令に基づく許認可、監視指導等を行うことで、食品衛生の向上を図る。	定例 定型	2.19	一般	- -	3,530,000 1,406,063	監視指導件数	4,515件	3,766件	S	-			
8	食品等の収去検査(抜き取り検査)	食品等の収去検査(抜き取り検査)を実施することで、不良食品の排除と食品事故の防止に努める。	定例 定型	2.15	一般	- -	10,171,000 1,463,919	収去検査件数	120件	120件	S	-			
9	食品衛生知識の普及啓発	食品衛生責任者等を対象にした講習会、茅ヶ崎地区食品衛生協会と食中毒予防キャンペーン等を共催することで、食品衛生知識の普及に努める。	定例 定型	2.18	一般	- -	147,000 92,050	食品衛生責任者講習会 開催回数	12回	19回 (参加人数:892人)	S	-			
10	災害応急対策活動	-	定例 定型	0.78	一般	- -	0 0								
11	庁内共通事務	-	定例 定型	1.13	一般	- -	0 0								
合計				16.36		H29総予算(円) H29総決算(円)	39,427,000 23,202,707								

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)	
<p>衛生課の事業のうち、5事業は保健所政令市移行に伴う事務事業である。 これら5事業を含む全事業について、指標の達成度及び総合評価を見ると、全て「S」評価となっており保健所政令市移行初年度について順調に事業が実施できた。 従事者数に着目すると、多い順に「環境衛生関係営業施設等の許可等に関する事業」、「狂犬病予防事務事業」、「食品営業施設に対する許可及び監視指導」となっており、監視員、予防員といった専門職の扱う領域が多くなっている。 今後、専門職員の扱う業務について柔軟性をもちながら効率化を図っていく。</p>	

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

No.	事務事業名	休・廃止検討の理由
-	-	-

5 働きかたの見直しにおける取組結果(28-29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果)

No.	事務事業名	取り組みの結果
-	-	監視指導等の実施の際、業態ごとではなく地区ごとに実施することで調査時間を短縮し、時間外勤務の削減に寄与した。